

2007年4月13日 株式新聞 (7面)

ガイアックス

「CGM plus」

を販売

コミュニティサイトの企画、開発および運営を行うガイアックス(3775・セントレックス)は既存サイトに低コスト/短時間でCGM(コンシューマーシエネ

かつ短期間でサイト内にユーザー提供の情報をコンテンツとして取り込みたい、という企業の声に対応したものが、今後複数指標の評価グラフやタグなどのCGM機能を順次拡張していく予定だ。

レイテッドメディア)機能が導入できる「CGM plus」の販売を開始した。

価格設定は20万円からだが、PV(ページビュー)数に伴う課金やオプション機能などによって異なってくる。当面は20件の受注獲得を目指す。法人向けコミュニティ

CGM plusの特徴は業界初のトラックバックキャンペーンの管理や、自由な指標での投票機能などのCGM要素が提供できる点。低コスト

事業の強化などで今12月期(連結)に黒字転換を見込んでいるが、目標達成に向けての体制固めが着実に進んでいるといえる。